

## <起業体験事業にて>

秋保中学校では、仙台市教育委員会から今年度起業体験推進校に指定され、新しい事業や商品開発の最先端で活躍している人達の話聞く機会を設けています。先日はリーダー研修会でアキウツリズムファクトリーの千葉大貴社長さんから秋保の魅力についてお話をいただきました。

今日は秋保の特産物を使った商品開発についてお二人の講師の方をお招きしました。はじめに VISIT 東北 GM7 地域商社部副部長兼商品開発チーム長の音羽幸保さんです。音羽さんは丸森町を中心に地域おこしに取り組んでいらっしゃってタピオカミルクティ「どっと堂」の立ち上げに取り組まれました。商品開発のポイントと事例紹介をしていただきます。

次にお茶の井ヶ田秋保ヴィレッジアグリエの森農産物担当リーダーの石垣直哉さんです。石垣さんは秋保の食材、野口養鶏場の卵や野尻のそば粉を使った商品開発、さらには佐々木美術館の館長さんのパッケージデザインを生かした PR 活動に取り組まれました。

皆さんの身の回りにはたくさん商品があります。今日の講義を生かして秋保の魅力の再発見と商品開発という視点から商品を見る目を身につけてほしいと思います。